

◎トロンビン液モチダソフトボトル [外]

【重要度】 【一般製剤名】トロンビン thrombin 【分類】局所止血剤

【単位】◎1万単位/ソフトボトル

【用法】出血局所にそのまま噴霧もしくは灌注するか又は撒布■上部消化管出血：適当な緩衝剤で希釈した液（トロンビンとして200～400単位/mL）を経口投与

【透析患者への投与方法】減量の必要なし（5）

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし（5）

【特徴】ウシの血液から精製したトロンビンで、フィブリノーゲンをフィブリンに転化させる。主に、内視鏡を用いた消化管出血治療（止血）に用いられる。

【主な副作用・毒性】ショック，過敏症，嘔気，嘔吐，発熱，頭痛など

【備考】強酸，強アルカリ，重金属塩及び熱により酵素活性が阻害される

【更新日】20140807

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。